

（知事コメント）

道路事業における令和7年度新規事業化 について（知事コメント）

本日、国土交通省から、中九州横断道路「熊本環状連絡道路」の新規事業化の決定について発表がありました。

今回の決定は、「県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本」の実現に向けた大きな前進であり、大変うれしく思っています。関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

中九州横断道路沿線では、国家プロジェクトであるTSMC関連のJASM第1工場が本格的に操業を開始され、第2工場についても敷地造成工事が進むなど、更なる企業集積の進展が見込まれます。

この進出の波及効果を最大限に高め、「新生シリコンアイランド九州」の実現を目指すとともに、本県が日本の「経済安全保障」の一翼を担うためにも、「中九州横断道路」の重要性は益々高まっています。

「熊本環状連絡道路」の整備により、熊本西環状道路を經由し熊本港と結ばれることで、物流の効率化に資するとともに、熊本都市圏の渋滞緩和にも大きく寄与するものと確信しています。

TSMCの進出を契機とした様々な経済波及効果が、熊本のみならず九州全体に広がるよう、引き続き、中九州横断道路全線の早期完成に向けて、国や沿線自治体等と連携を図りながら、全力で取り組んで参ります。

道路整備課

担当：江口、鍋田

直通：096-333-2871